



教科横断・総合学習領域
教科横断・探究的学習分野
ホームページ



教科横断・総合学習領域
グローバル・総合分野
ホームページ

2024年度担当教員と研究・教育の領域、主要著書、論文、作品等



横 教科横断・探究的学習分野を担当する教員



【教授】
古閑 晶子
(こが あきこ)
koga@juen.ac.jp

横

元小学校教員。国語の学習過程デザインに資する実践的・臨床的な研究をしている。言語による認識・思考を更新しながら、意味や知を創造していく探究的・対話的な学習過程をデザイン・実践し、その内実を学習者の学びの過程に着目して分析・考察することで、学習改善に資する要件を見出している。

総 グローバル・総合分野を担当する教員



【教授】※1
小高 さほみ
(こたか さほみ)
sahomi@juen.ac.jp

総

元高校教員。家政学、家庭科教育、地域・家族の学習、教師教育。ウェルビーイングとジェンダー平等の視点から、人の一生を見直し暮らしをつくるカリキュラム開発と授業研究のアクションリサーチを行う。共著『総合的な学習の時間の新展開』（ミネルヴァ書房）、共訳『質的研究のための理論入門』（ナカニシヤ出版）



【教授】
清水 雅之
(しみず まさゆき)
masayuki@juen.ac.jp

総

元小学校教員。情報教育、ICT活用、総合学習を専門とする。小学校教員の時代に情報教育、総合に力を入れて実践を行ってきた。こうした背景から総合学習におけるICT活用や情報活用能力の育成に関する研究を行う。令和5年度より文部科学省「学校DX戦略アドバイザー」として現場や教育委員会への助言を行っている。



【教授】
土田 了輔
(つちだ りょうすけ)
tsuchida@juen.ac.jp

横

教育学、体育科教育学が専門。学校体育において、言語活動や役割、貢献をキーワードに、「深い理解」を実現したり、学習内容や評価面からの体育的合理的配慮に興味を持っている。



【教授】
中野 博幸
(なかの ひろゆき)
hiroyuki@juen.ac.jp

総

元中学校教員、小学校教頭、市教委指導主事。数学教育、情報教育、統計教育。開発したソフトウェアを授業で活用し、その効果の検証を行う。統計分析ソフトウェアjs-STARは多くの大学や研究機関で使われ、データサイエンスの視点から教育実践や研究を行っている。共著『フリーソフトjs-STARでかんたん統計データ分析』（技術評論社）



【教授】※1
松本 健義
(まつもと たけよし)
takeyosi@juen.ac.jp

横

専門は学習臨床研究、芸術教育。学校や地域社会で子どもたちがもの・こと・人と出会い相互作用して生みだし成り立たせる学びを、遊び、表現、生活科、総合的な学習、総合探究、図工、美術等の場面で、先生方や地域の人たちと、対話的・協働的に創造する過程を臨床的に研究開発している。教師の即応力・協働力・臨床力の形成をめざしている。



【教授】
渡辺 径子
(わたなべ みちこ)
michiko@juen.ac.jp

総

元小学校教員。生活科、総合学習、環境教育、理科教育。体験的、協働的な学びを重視した学習活動や地域活動についての研究を行う。生活科や総合学習では、地域の自然や歴史、人、もの、ことを学習材にしたカリキュラム開発を行う。共著『環境教育指導プラン 低学年 小学校で活かせる環境教育の指導実践例』（文芸堂）



【特任教授】※1
釜田 聡
(かまだ さとし)
kamada@juen.ac.jp

総

元中学校教員。国際理解教育、総合学習、社会科教育。国際理解教育は東アジアの相互理解やクラスの中の多様性の尊重について、教室を磁場にした国際協働型の研究を行う。総合学習は持続可能な社会の創り手の育成に向け、ESDやSDGsを射程に入れたカリキュラム開発を行う。共著『グローバル時代の国際理解教育』（明石書店）



【准教授】
松浦 亮太
(まつうら りょうた)
matsuura@juen.ac.jp

横

専門分野は運動生理学。筋力維持や二重課題といった身体の資源配分が必要とされる課題を用い、資源配分の意義および資源容量に影響を及ぼす要因について検討している。



大学院担当教員は、令和6年4月現在で作成しています。
大学院担当教員の詳細は、本学ホームページ「上教大で教える先生」で公開しています。
なお、令和6年度中に退職予定の者は※1を、令和7年度中に退職予定の者は※2を付しています。